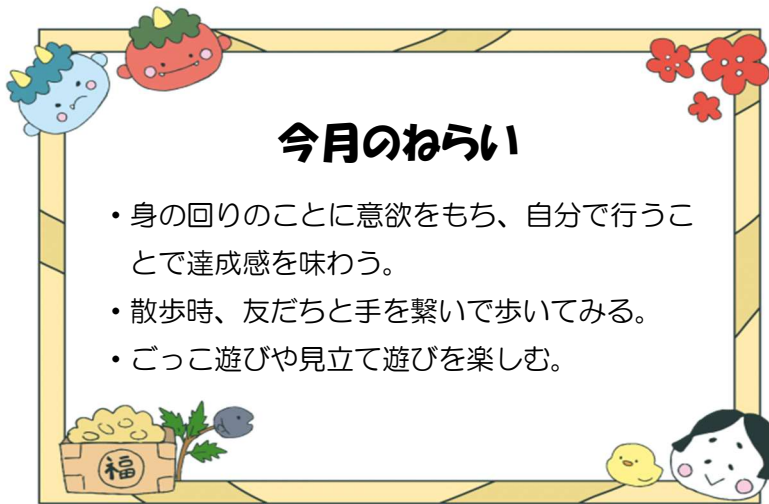




ほしぐみクラスだより☆≡

令和6年2月1日(木)
尚徳福祉会 井萩保育園

今年度も残りあと2か月を切りました。まだまだ寒い日が続いていますが、園の中は子どもたちの明るい声が響き渡っています。最近の園庭遊びは寒さがあるため「お部屋入る」「てつめたい〜!」「さむい〜!」など自分で感じたことや気付いたことを言葉にする姿が見られるようになりました。また、寒さを感じると日が差しているところにゴザやマットを敷いて横になり「あたたかい!」「きもちいい!」と子ども自身で考えて遊ぶ姿も見られるようになりました。遊びの中で子どもたちの思いに共感することを大切にしています。感染症、風邪やインフルエンザに負けず、予防に気を配りながら元気に過ごしたいと思います。



今月のねらい

- 身の回りのことに意欲をもち、自分で行うことで達成感を味わう。
- 散歩時、友だちと手を繋いで歩いてみる。
- ごっこ遊びや見立て遊びを楽しむ。

お話し上手になりました!

遊びの中で友だちが使っているおもちゃが欲しい時に「貸して」「欲しい」と言葉で気持ちを表現できるようになってきました。まだ物の貸し借りは難しいですが貸してほしい気持ちを言ってくれた友だちに「待っててね」「今使ってる」と優しい言葉をかける姿も増えています。これからもっと話せる言葉が増え、楽しく友だちと会話している姿が増えてくるのが楽しみです。

福笑いで遊びました!

みんなで正月遊びの福笑いをしました。今年の干支ではないですがウサギと犬の福笑いに挑戦!!最初は「これどこかなあ?」「わからない」と苦戦しながら楽しんでいました。慣れてくると「変な顔できた!」「おめめくつついちゃった!」と顔のパーツの位置が分かってきて友だちとわざと違うところに付けて遊ぶようになりました。出来た顔を友だちと見せ合って笑っている姿が微笑ましかったです!



みんなで獅子舞作り!!

今年度初めてみんなで一つの制作物を作りました!緑色の画用紙にたんぼを使って模様付け!作っている時に「何になるんだろう?」と友だちとの会話に花を咲かせたりたんぼだけでなく手でも模様を付けようとみんな手を真っ白にしたりしながら楽しく作りました。一人一人自由に模様付けをしたので個性的な模様になり、ほし組らしさを感じます。

